



INTERNATIONAL
TRADE
ADMINISTRATION

米国：ビジネスにオープン ファクトシート

米国への投資には、多くの利点があります。3億人を超える人口と世界一の経済規模を有する米国は、いかなる企業にとっても最重要な市場です。米国の労働力は、世界で最も教育され、最も生産性が高く、最も革新性のあるもののうちのひとつです。ビジネスを行う場所として、米国は、予測可能で透明な法体制、群を抜くインフラ、そして世界で最も実入りの良い消費者市場へのアクセスを提供します。

- **経済:** 米国は規模と技術的先進度で世界一の経済国であり、国民一人当たりの GDP は、ほぼ \$45,000¹。米国内の規制および課税の各制度は、外国投資家に対し十分な運営上の自由を提供するものです。さらに、米国は首尾一貫して、魅力あるビジネス・投資環境に関するほとんどの主要な指標において、首位または首位近くを占めています。米国は世界で最も一貫して、競争力に富み、革新的で、開かれた経済です。
- **消費者市場:** 世界の企業が、ダイナミックな市場にあってそのサプライヤーおよび顧客により近く位置するために、米国に投資を行っています。米国は世界の消費財市場の 42 パーセントを占めており、一人当たりの可処分所得はおおよそ \$32,000 です²。その上、米国は 15 ヶ国との間に自由貿易協定を維持しており、米国内に投資する国外投資家には、世界の多様な市場が提供されることとなります。
- **研究開発:** 米国は世界的革新の中心地です。2006 年度の OECD 諸国での研究開発費総額の 45% は、米国の支出したものでした³。2000 年以来、米国は科学分野でのノーベル賞で他の国々の受賞者を合わせたよりも多くの受賞者を輩出しています。⁴
- **知的財産の保護:** 世界中の人々が、研究開発に投資を行い、その創意性の結果を商品化するために、米国にやってきます。米国は、知的財産権の保護と執行の強力な制度を提供しています。2006 年度に米国特許局が認可した 173,000 件の特許のうち、ほぼ 50% の申請は外国からのものでした。⁵
- **教育:** 「Times Higher Education Supplement」誌によると、世界の大学の上位 10 校のうち 6 校が米国にあります⁶。米国には、合わせて 4,000 校を越す大学およびカレッジがあり、5,600 万人を越える米国民が、学士以上の学位を取得しています。⁷
- **生産的な労働力:** 対米投資家は、生産性が高く、順応性のある労働力へのアクセスを得ることができます。2000 年以来、米国ビジネスの生産性は、約 3.2 パーセントの平均年率で伸びてきています⁸。1992～2006 年の期間での平均で、製造業での米国の労働生産性は、G-7 の他のどの国よりも急速に伸びました。⁹
- **運輸/インフラ:** 世界の上位 10 の経済のうちで、米国は最大規模の道路網、鉄道網、および多数の空港を有しています¹⁰。航空貨物扱い量で上位 10 空港のうち 5 空港が米国にあり、それには世界で最も忙しい空港が含まれています¹¹。米国には、また、世界で最も忙しい国際バラ積み貨物およびコンテナ取り扱い港があります。
- **もてなしの良い社会:** 米国は友好的でもてなしの良い国であり、多くの外国人が住んでおり投資しています。移民から成る国である米国は、世界でも有数の多彩な文化を誇っています。米国は、すべての外国の投資家の方々に、公正・公平な待遇を提供することを確約しています。

¹ 出典: BEA; ² 出典: BEA Data and Credit Suisse survey; ³ 出典: OECD, Main Science and Technology Indicators, May 2007; ⁴ 出典: The Nobel Foundation; ⁵ 出典: U.S. Patent Office; ⁶ 出典: The Times Higher Education Supplement 2007 (U.K.); ⁷ 出典: U.S. Census Bureau; ⁸ 出典: Bureau of Labor Statistics; ⁹ 出典: Ibid; ¹⁰ 出典: CIA World Fact Book; ¹¹ 出典: Pocket World in Figures 2007 Edition, The Economist.